（別紙様式第３号）

論　文　要　旨

論　文　題　目

Intraocular Pressure and Related Systemic and Ocular Biometric Factors in a Population-Based Study in Japan: The Kumejima Study

（　疫学調査における眼圧と関連する全身および眼生体計測値：

久米島スタディー）

氏　名　照屋 玲厘子

(目的)

日本の南西諸島部住民の眼科的特徴と緑内障を含む各種眼疾患の有病率を明らかにすることを目的に、沖縄県久米島町において眼科疫学調査（久米島スタディー）が実施された。今回、参加者の眼圧の分布と全身及び眼生体計測値との関連について報告する。

(方法)

久米島の４０歳以上の全人口を対象に、問診及びゴールドマン圧平眼圧計による眼圧測定を含めた眼科的検査を施行した。

（結果）

対象になった4632人のうち、受診者は3762人（受診率81.2%）であった。緑内障罹患者を除いた2838人に、信頼できる眼圧測定が行われた。その全体の平均眼圧は、15.1±3.1mmHg（n=2838）、男性15.2±3.1mmHg（n=1450）、女性15.1±3.0mmHg（n=1388）であった。性別による差はなかった。（P=.63）重回帰分析で、年齢は眼圧と負の相関（P＜.001）を示し、BMI

（P＜.001）、血圧（P＜.001）、糖尿病歴（P＝.001）、中心角膜厚（P＜.001）、角膜曲率（P＜.001）は眼圧と正の相関を示した。しかし、前房深度とshaffer隅角分類とは関連がなかった。

（考察）

年齢が若いほど、BMIが大きいほど、収縮期血圧が高いほど、糖尿病歴、中心角膜厚が厚いほど、角膜曲率が大きいほど、そして眼軸が長いほど、眼圧は有意に高かった。今回の結果から眼圧と全身および眼生体計測値との関連が確認でき、また眼圧を上昇させる可能性があるグループを特定できる可能性があった。

平成23年1月31日

（別紙様式第７号）

論　文　審　査　結　果　の　要　旨

報告番号	課程博 ＊　第　号 論文博	氏名	照屋　絵厘子
論文審査委員	審査日	平成 23 年 1月 31 日	
	主査教授	鈴木 幹男	印
	副査教授	石田 肇	印
	副査教授	大屋 裕輔	印

（論文題目）

Intraocular Pressure and Related Systemic and Ocular Biometric Factors in a Population-Based Study in Japan: The Kumejima Study

（論文審査結果の要旨）

上記の論文に関して、研究に至る背景と目的、研究内容、研究成果の意義と学術水準について慎重に検討し、以下のような審査結果を得た。

1. 研究の背景と目的

日本における失明原因の第１位にあげられる緑内障の発症、進行に関わる最も重要な因子として眼圧上昇があげられる。眼圧上昇の高リスクとしてこれまでにいくつか報告があるが、人種、地域などにより様々であり、また、本邦における大規模な疫学調査での報告は少ない。

今回、沖縄県久米島町住民を対象に疫学調査（久米島スタディー）を行い、参加者の眼圧の分布と全身及び眼生体計測値との関連について調べたので報告した。

2. 研究内容

久米島町住民の年齢40歳以上である4,632人を検診の対象とした。文書にて個人情報保護および検診内容について個別に説明しインフォームドコンセントを取得後、身体検査、問診及びゴールドマン圧平眼圧計による眼圧測定を含めた各種眼科検査そして診察を施行した。受診者は3,762人、受診率は81.2%であった。緑内障罹患者を除き、さらに信頼できる眼圧測定が行われた2838人の平均眼圧（右眼）は15.1mmHgであり、高齢者ほど眼圧が低かった。多変量解析を行うと、Body mass indexが大きいほど、収縮期血圧が高いほど、糖尿病歴、中心角膜厚が厚いほど、角膜曲率が大きいほど、そして眼軸が長いほど、年齢補正後も眼圧は有意に高かった。今回の結果から、眼圧と全身および眼生体計測値との関連が確認でき、眼圧上昇の高リスクを特定できる可能性があった。

3. 研究結果の意義と学術水準

本研究は、日本における大規模な疫学調査に基づく眼圧の分布と全身及び眼生体計測値との関連について検討した数少ない報告である。眼圧上昇の高リスクを特定できる可能性があったことで、本研究は今後の緑内障予防医学の観点において有意義であり、高い水準にあると考えられる。

以上により、本論文は学位授与に十分に値するものであると判断した。

備　考　1　用紙の規格は、Ａ４とし縦にして左横書きとすること。
　　2　要旨は800字～1200字以内にまとめること。
　　3　＊印は記入しないこと。